

QUANTOシリーズ

TEDOM QUANTO

エネルギープロジェクトの基礎

Quantoシリーズの出力は非常に大きく、大規模なプロジェクトで活躍します。例えばQuantoシリーズの1つのユニットで、250戸の住宅および隣接する小学校までのエリア全体に確実にエネルギーを供給することができます。つまり、2000人が住む町の消費エネルギーを補うのに十分なエネルギーを生成することができるということです。また、このような大量のエネルギーを必要とする大規模な産業施設、鉱山、地域暖房などで使用することもできます。



FEATURES QUANTO CHPユニットの代表的な特長



大手メーカーのエンジン

QuantoシリーズのCHPユニットは、MWM および MAN エンジンを採用しています。



可変設計

「オープンモジュール」「防音筐体」「コンテナ筐体」の3つのバージョンから用途に合わせた最適なCHPユニットを提供します。



選べる配電盤の位置

フレームに直接配置することも、個別で取り付けて、ケーブルを介して配線することもできます。



低圧および高圧の発電機

QuantoシリーズのCHPユニットの発電機は、系統に接続する電気を低圧、または高圧に調整できます。



独立型発電機

モーター発電機は、すべてのバージョンで熱回路から分離されています。



特定のモジュールの選択の可能性

Quantoシリーズは、600～4500kWまでの出力に応じて、特定のモジュールを選択することが可能です。

DATA テクニカルデータ

	60Hzモデル (防音筐体)		50Hzモデル (防音筐体)	
	Quanto2000		Quanto2300	
電気出力 (kW)	2000	2000	2300	2300
最大熱出力 (kW)	2179	2162	2475	2398
電圧 (V)	480	480	400	400
電気効率 (%)	43.4	42.7	43.8	43.6
熱効率 (%)	47.2	46.1	47.1	45.5
総合効率 (%)	90.6	88.8	90.9	89.1
燃料熱量 (kW)	4612	4686	5256	5274
ガス消費量 (Nm ³ /hr)	488	721	557	811
周波数 (Hz)	60	60	50	50
燃料	都市ガス	バイオガス	都市ガス	バイオガス

○詳細、その他モデルはp17(60HZ)、p13-14(50HZ)の仕様・性能一覧をご確認ください。

騒音パラメータ (Quanto2300 都市ガス 50Hzモデル)

仕様	標準	オプション 1)
CHP防音筐体から1m地点	86dB (A)	
防音筐体換気口から1m地点	80dB (A)	65dB (A)
サイレンサーフランジの排ガス出口から1m地点	80dB (A)	60dB (A)

○詳細、その他モデルはp15-16の防音性能一覧をご確認ください。

1) 仕様の変更により、必要な音圧レベルに合わせて騒音パラメータを削減できます。